

【別紙2】 E1 名神（草津JCT～高槻JCT間）の交通状況

○令和7年度 年末年始期間における名神（草津JCT～高槻JCT間）の最大の渋滞長は、1月2日（金曜）11時15分、上り線の瀬田東IC付近を先頭にした41.3kmであり、10km以上の渋滞回数は8回でした。

（参考）令和6年度 年末年始期間における最大の渋滞長は、1月2日（木曜）12時10分、下り線の蝉丸TN付近を先頭にした27.5kmであり、10km以上の渋滞回数は7回でした。

■令和7年度 年末年始期間の10km以上の渋滞発生状況

上下線	ピーク日時	渋滞発生箇所	渋滞長	原因
下り	12月28日（日）16時15分	大津SA付近	10.2km	交通集中
	12月30日（火）15時40分	旧山科BS付近	17.2km	交通集中
	1月2日（金）17時05分	旧山科BS付近 (18.8km)※	18.9km	交通集中
上り	1月1日（木）15時40分	蝉丸TN付近	11.0km	交通集中
	1月2日（金）11時15分	瀬田東IC付近	41.3km	交通集中及び事故
	1月3日（土）19時05分	草津PA付近	24.1km	交通集中及び故障車
	1月4日（日）15時55分	蝉丸TN付近	14.8km	交通集中

※()は渋滞末尾が新名神高速道路へ延伸した渋滞長を示すもの

■名神（草津JCT～高槻JCT間）の渋滞対策の取り組み

名神（草津JCT～高槻JCT間）では、注意喚起標識などによる渋滞削減の取り組みを実施しておりますが、抜本的な渋滞対策として新名神（大津JCT～城陽JCT・IC間及び八幡京田辺JCT・IC～高槻JCT）の建設事業を推進しています。

<注意喚起標識の設置状況>



<新名神の整備状況> ※建設中のIC・JCT名は仮称

